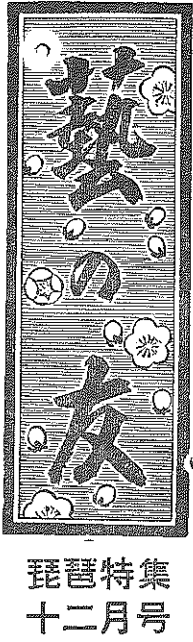


# 琵琶詩吟名匠録

- 錦琵琶本部**  
**宗家 水藤 錦樓** 176 東京都練馬区旭町三丁目三番 (電話) 〇三〇三 四四九八番  
**大和流琵琶会**  
**山崎 旭萃** 569 大阪府高槻市津之江町三丁目一番 (電話) 三三六二 六五八〇番  
**筑前琵琶会**  
**山元 旭錦** 166 東京都杉並区成田西一丁目一〇番 (電話) 〇三〇六 六一二二番  
**筑前琵琶橋会師範**  
**旭邦会 大坪 旭邦** 154 東京都世田谷区梅丘一丁目二番 (電話) 〇三〇六 〇五〇〇番  
**詩吟静風流鳳凰会**  
**旭鳳 笹川 鎮江** 112 東京都文京区千石町三丁目三番 (電話) 〇七三二 七三二三番  
**筑前琵琶師範**  
**旭嶺会 旭嶺** 154 東京都世田谷区野沢一丁目九番 (電話) 〇七三二 七三二三番  
**旭嶺 旭嶺** 160 東京都新宿区三軒町一丁目六番 (電話) 〇四五九 四五一九番  
**筑前琵琶日本旭会**  
**押田 旭窈** 160 東京都新宿区三軒町一丁目六番 (電話) 〇四五九 四五一九番  
**師範 河野 旭保** 802 北九州市小倉区馬場一丁目二番 (電話) 〇五二 八三三〇番  
**宗家 竹下 翠風** 166 東京都杉並区下高井戸三丁目三番 (電話) 〇三〇三 八〇八番
- 筑前琵琶橋会師範**  
**旭柳会 松本 旭柳** 461 名古屋市東区東外堀町二丁目二番 (電話) 〇五二六 〇三二〇番  
**筑前琵琶橋会事務局**  
**堀田 旭甲** 444 岡崎市福寿町七丁目 (電話) 〇五二一 四四七七番  
**筑前琵琶橋会師範**  
**稲垣 旭玲** 047 小樽市花園五丁目七ノ九 (電話) 〇三四 三三九九番  
**筑前琵琶橋会師範**  
**坂谷 旭邑** 730 広島市橋本町一〇番一五号 (電話) 〇二一 二二九九番  
**筑前琵琶橋会師範**  
**林田 旭城** 522 彦根市中中央町六丁目二番 (電話) 〇三二六 〇二二六番  
**筑前琵琶師範 詩吟教授**  
**石河 旭豊穰** 464 名古屋市千種区徳川町一丁目七番 (電話) 〇五七 八七〇九番  
**筑前琵琶旭紅会**  
**大津 旭紅** 167 東京都杉並区南荻窪三丁目一〇番 (電話) 〇三三 〇一〇五番  
**筑前琵琶 旭粧会**  
**原島 旭粧** 160 東京都新宿区西新町六丁目二番 (電話) 〇四二 五五六四番  
**師範 藤巻 旭鴻**  
**大教司 藤巻 旭陽** 171 東京都豊島区高松町三丁目三番 (電話) 〇三六四 五五五番
- 筑前琵琶橋会**  
**師範 上山 旭壽** 150 東京都渋谷区東二丁目八ノ二番 (電話) 〇四五三 七三三番  
**筑前琵琶橋会師範**  
**北村 旭良** 680 鳥取市片原四ノ二丁目 (電話) 〇三二二 二二二七番  
**筑前琵琶橋会師範**  
**久徳 旭蘭** 651 神戸市東灘区八幡通五ノ六久徳ビル (電話) 〇二二 二二〇番  
**筑前琵琶橋会師範**  
**佐伯 旭瑛** 577 大阪府後徳町一丁目二番 (電話) 〇四二 一四八二番  
**詩吟 花方 旭嶺**  
**花房会 花方 旭嶺** 141 東京都品川区平塚三丁目八番 (電話) 〇三〇八 〇一〇八番  
**大和流琵琶会**  
**安藤 光鶴** 158 東京都世田谷区東玉川町三丁目三番 (電話) 〇八二二 一一二二番  
**筑前琵琶橋会師範**  
**木下 旭竜** 272 千葉県浦安町徳栄二四五 (電話) 〇五五 〇一〇五番  
**筑前琵琶 翠紅会**  
**廣瀬 翠紅** 187 東京都小平市仲町一丁目九〇番 (電話) 〇五二 四二四三番  
**筑前琵琶旭堂会**  
**師範 柴田 旭堂** 651 神戸市東灘区上筒井通五ノ二丁目二番 (電話) 〇四二 一六六一番  
**筑前琵琶旭昇会**  
**師範 田中 旭昇** 653 神戸市長田区梅ヶ香町三丁目二番 (電話) 〇八〇〇 〇一八八番
- 筑前琵琶橋会**  
**師範 山梨 志田 錦禪** 400 甲府市相生町二丁目四ノ三 (電話) 〇三五 二二二番  
**師範 山梨 小原 錦秋** 405 山梨市小原一丁目 (電話) 一〇 〇一〇番  
**幹事長 近藤 錦秋** 400 甲府市朝日三丁目十一ノ二 (電話) 〇二二 八五五七番  
**師範 福手 錦稜** 113 東京都文京区本郷七丁目三番 (電話) 〇三三 七五七四番  
**師範 西山 錦耕** 176 東京都練馬区旭町二丁目二番 (電話) 〇三〇三 二二四七番  
**副理事長 西山 錦耕** 176 東京都練馬区旭町二丁目二番 (電話) 〇三〇三 二二四七番  
**師範 西澤 錦弥** 116 東京都荒川区荒川三丁目三番 (電話) 〇三〇七 〇七〇番  
**師範 伊東 谷 錦風** 414 伊東市湯川一ノ二四ノ六 (電話) 〇三三 五二九九番  
**正派薩摩琵琶吟**  
**最上 穂洲** 031 八戸市内九十一番 (電話) 〇二二 八七七五番
- 筑前琵琶、詩吟撰補流**  
**師範 佐野 旭晴** 657 神戸市灘区上河原通二丁目 (電話) 〇八六 五三一九番  
**筑前琵琶大和流吟**  
**師範 小倉 旭枝** 802 北九州市小倉区米町四丁目二番 (電話) 〇三三 二二五二番  
**大和流琵琶吟教授**  
**師範 三木 光照** 535 大阪府旭区赤川町四丁目九番 (電話) 〇四二 八二四九番  
**吟詠教授、吟松会**  
**會長 中村 松聲** 430 浜松市東区三丁目七六一〇 (電話) 〇五五 七三六〇番  
**空城流吟舞詩吟斗南会**  
**宗家 村上 空城** 010 秋田市保戸野守町八ノ一 (電話) 〇二二 七二五三番  
**琵琶、吟詩**  
**大教司 須田 旭綱** 150 東京都渋谷区宮谷一丁目五番 (電話) 〇三〇六 二二三八番  
**静風流詩吟、琵琶**  
**鳳凰 峯 旭孝** 177 東京都練馬区大泉一丁目 (電話) 〇三〇四 〇三〇四番
- 筑前琵琶製作**  
**薩摩 三田村 琵琶糸** 三田村 琵琶糸  
 東京都渋谷区神山町八番地三  
 NHK放送センター西口前  
 電話 〇三〇六 八二二番

昭和四十七年十一月一日発行



琵琶特集 十二月号

## 山元錦城師範 使節旅行団一行

現代日本吟詠界女流の司権威である錦城流宗家山元錦城師範は、全国の門下一万の内より八十名を選び、日米親善使節旅行団を組織し、十月七日羽田出発、八日米岡桑港着以来十日間各地を回り親善増進し十八日帰国された。訪米中の日行程次の通り。

**羽田を七時間遅発**

錦城会訪米親善使節旅行団(山元元錦城)一行八十名は、十月七日午前十一時五十分羽田国際空港「翼の間」で壮行会を開き、午後二時十分発着予定が大幅に遅れて九時羽田発三百六十人乗りのジャンボ機に乗り翌八日六時十分サンフランシスコ空港に着く。

空港には尚道会理事長山下国重古沢師範等多数が出迎えられた。二十時桑港着、二十一時半ポートランド着。杉田宗家、中蘭静洋、平田国鶴、村松国松、近藤国厚の首魁級の出迎があった。二十二時三十分シアトンホテル着、訪米旅行の第一夜の夢を楽しむ。

行の第一夜の夢を楽しむ。

○第二日 尚道会ポートランド支部創立二十周年記念、宗家山元錦城師範一行歓迎吟詠大会が同日日蓮仏教会ホールにて催された。

吟詠会は十時尚道会支部会員の吟詠に始まり、サクランボ尚道会員等数十氏の単吟で午前中は終る。昼食後第二部式典に移り、祝辭を山元師代表中田、日方代表尾西本、來賓代表吉田、総領事越智の諸氏が述べ、挨拶には杉田宗家、山元錦城師範が、尚道会本部事務局長が謝辭を述べ、山元師が記念品の贈呈があり、第三部に進入。尚道会の吟舞、書道吟、華道吟、嵯峨流吟舞の四場。第四部は山元師一行訪問団の番組で、数名名宛の合吟、連吟または単吟、二人吟等二十題、更に詩吟物語、詩舞二題があつて第五部となり、国峯会師範、師範十名宛の独吟が続き、杉田宗家の歓迎吟、山元師の和歌朗詠を最後に大会は幕が下った。この日尚道会東方から日本民村レストランにてお茶を披露料理を御馳走になり、懇親会は華料で送別会が催された。

○第三日 終日ポートランド市内外の観光、バラの都を近藤氏案内。午後四時半空港着、お見送を受け五時半サンフランシスコへ、七時シスコ空港着、宿舎へ。

○第四日 シスコ市内観光、バス二台に分乗して日本文化貿易センター、ゴールデンゲート公園、金門橋、漁夫波止場、ミニシアターの森を夜は各派合同歓迎晩餐会が料亭日光で開かれ出席。交歓吟詠があり記念品を頂く。席上で林田旭城さん一曲垣平九郎「琵琶演奏好評」。

○第五日 八時発着ポートランド着。コロムビアの墓を見、二十四時ヨセミテ着。

○第六日 朝の目覚めにヨセミテの国立公園の絶景に驚嘆、大いなる崖壁、雄大な滝、絵にも写真にもならぬ。十時発着、マリボサの森。大きな砂漠を車中より眺めドレスを経てロスアンゼルス着が夜の九時であった。

○第七日 朝有志の案内で羅浮新報、加州毎日新聞社を訪問、デイズニランドで清遊す。午後一時半発着、広大な砂漠、素晴らしい道路を一途踏破の町へ。六時ラスベガス着。スターダスト劇場でパリスビュー見学後各思い思いに遊ぶ。

○第八日 九時四十分ラスベガス発。十五日半ロスアンゼルス市内へ。ハリウッド(小東京)。

○第九日 錦城会訪米親善使節団歓迎並に尚道会南加地区秋季吟詠大会が羅浮山別院ホールに於て開催され、式典中に島島県福山市長のメッセージを小山城将師範

## 伝統芸術名流会 名人の至芸絶賛

東京文京区にある女衆会長沢派、杉田宗家より山元師へ、山元師より杉田師へと互に記念品の贈呈が行われ、又尚道会より全員へ記念品を贈られるなど有意義であった。会後の懇親会は三光楼にて催され、出席全員和やかに郷土民謡や隠し芸、飲詠に花を咲かせた。

○錦城会訪米使節団歓迎、尚道会南加地区秋季吟詠大会は、十月十五日午前十一時より高野山別院ホールにて開かれ、ポートランドにての歓迎大会とは大不同小異の形式で盛大に行われ、閉会後の懇親会も充分交歓の成果あり満足した。

○第十日 九時半杉田先生ご夫妻原田理事長、山見坂旭電、中蘭静洋諸氏に見送られて米岡本土地と別れ、十二時四十分ホテルに着。同ハワイ娘よりレイを首に頼にキス。市内観光、気候は良、空海とにも青く、衣は軽便でハワイは住みよい処、海軍基地鎮魂碑に生花を捧げ、坊さんに依頼して供養料を奉納す(有志で)。真珠湾、パンチホール、パイナップル島を見てからお土産品の買物。

○第十一日 午後一時十五分ポートランド空港着帰国した。一行は皆元気で一人の事故もなかった事は全く神明の加護が感じられた。一行は羽田に出迎えた多くの家族とご無事の面会を済し、当夜七時より新橋第一ホテルに於ける錦城会本部主催の歓迎報告会に臨まれ、九時祝宴を挙げて解散され終った。

東京文京区にある女衆会長沢派、水師主催の伝統芸術名流会は、九月二十九日正午より日本橋の三越劇場で開き、薩摩琵琶若手女流の花形清水川島舟さんを序演に、琵琶、地唄、尺八、新内、落語と踊り、筆、講談など十数題が交互上演されたが、琵琶には筑前派の山崎旭萃、大館派大館洲楓、薩摩派の浅野晴風の三名人、講談界の第一人者宝井馬琴、落語と踊りの名人増田助六、尺八の大家福智万寿楽、雷門助六、尺八の巨星青木静夫、新内界の人氣名手鶴賀新内、鶴賀須寿夫、鶴賀須賀八太夫、新内仲三郎と現代芸能界に名だたる名流の顔ぶれが大顔合せに、琵琶には会主沢派水、桑名洲聖の両中堅の巧者、地唄花形多比羅歌聲、荒木佐登和さん等が増田助六さんの三絃での熱演という前人未踏の勇氣、愛好者の盛んな声援で上々の人氣であった。前半では夜半丹窓越座敷での尺八吹奏と鶴賀一門の新内が「島辺山心中」に大拍手が湧き、長嶺後大館師の「鉢の木」に続く雷門助六師匠の「鉢の面白さ」踊りの巧妙さに聴衆は陶酔させられた。琵琶浅野師の「坂崎出羽守」山崎旭萃師の「小栗栖丸」の名人芸は愛好家を充分満悦させた。講談宝井馬琴師の「銘刀捨丸」も実に堂に入った芸で、流石に貫録芸を深く味わせ、最後の会主沢派の「深木」には笑声と器用に愛麗の姿が薄かった事は遺憾で、琵琶人はもっと諸芸の真技を鑑賞し、芸の向上に熱意を持たれる様望みたい。

### 北海道神宮に 琵琶講の起り

昭和三十九年九月十日官幣大社札幌神社は、北海道開拓に大御心をお寄せ給ひし明治天皇の御神霊を御増祀され北海道神宮と改称された。

洩れ承れば明治天皇には殊の外琵琶を御愛好遊ばされし由、ここに吾等北海道の琵琶同志は話合つて北海道神宮琵琶講を結成して奉納演奏を行い御神霊を御慰め奉らんと当時の宮司佐伯芳彦先生にお願い出で認可を得、昭和四十年十一月三日文化の日創立を挙行今日に及んで次第である。

琵琶講結成後に顧問であった宮司佐伯先生の檀原神宮の宮司に栄転、初代議長中津井庶水氏の逝去と二代議長佐々木姿水氏の他界も講としての惜事であった。

### 三代議長に内山師

由緒深い北海道神宮の琵琶講三代目議長に推薦されて就任された内山裕水師は、株式会社天政の社長で重厚篤実の紳士であり、円満な社交家で徳望高く琵琶道五十年の造詣歴のある全国的に高名の大家。また詩吟は北海道開拓の「父」と呼ばれ、現代吟界五傑の一人で北海道のみで二方に近い同志を有す権威者である。

琵琶と詩吟は車の両輪の関係にあり邦楽中精神芸能の根因で、民族思想教化上是非強力進展を図らねばならぬ時期である。何事にも積極的の内山師の議長就任は喜ばしく、今後の発展に期待する。

### 北海道神宮の 琵琶講役員氏名

顧問、宮司	前田勝也
同 東京	伊藤喜六
相談役、権威者	松谷信実
同 称宜	吉良智
同 同	三島常
同 同	米沢天
同 同	金子環
同 同	横山香
同 同	北山玲
同 同	加藤冠
同 同	内山岳
同 同	山崎龍
同 同	榎森水
同 同	渡辺飛
同 同	加藤夕
同 同	中井岳
同 同	広川岳
同 同	室谷幹
同 同	天野徳
同 同	大友城
同 同	草薙水
同 同	塩谷水
同 同	金子水
同 同	渡辺水
同 同	理事、会計
同 同	事務
同 同	監査

### 豪華多彩の演技 と地方名流競演 藤巻師記念大会

#### 鴻鳥巨匠の賞録芸 満員の人気で絶讚

日本協会本部の役員で東京琵琶の大立物であり、旭会代表の大名家である藤巻旭師の教授開始の十周年記念演奏大会は、去る九月三十日十一時より東京呉服橋の大和証券ホールに於て開催された。この大会には東京旭会、研精会の名手連と藤巻一家と一門並に師と関係の深い神戸、福岡、鹿児島、大阪、下関、富山各地の名手がお祝いに参加出演で前人氣を呼んだ程であつて、好天候と共に来場者の足を早め、正午頃には大会場の七分を埋める盛況であり、午後二時頃には満員となり声援の拍手頻りに起る快調であつた。

序演の師のお孫さん十歳の藤巻旭如、八歳の藤巻智恵子さんの初舞台「良寛さん」は絃旭陽師で可愛く美しい姿に來会者は大喜びで拍手を送つて励ました。藤巻旭如さんの「巡礼お鶴」と一家前奏で先ず当代稀な「琵琶一家」を立証して情操教育家庭ぶりの花を咲かせた。東京旭会の名匠天津川紅師一門の「羅生門」に次いで華曲、舞踊入、茶道と舞台を飾る三曲が続き、大阪よりの大西、南藤氏等出演のあとに錦びわ水藤五郎氏(石室丸)の熱演で耳を驚かす新曲に「山吹の夢」、五人合奏「綱鑑」に続く御挨拶は、

雲の友社長鈴木氏が藤巻旭師会主と舞台に立ち、鈴木社長より御礼と藤巻師四十年に亘り日本精神頭揚に尽された功績を讃える祝辞を述べて参会者へ感激を与えた。師の長男旭陽師の「対玉丸」、神戸柴田、東京安倍、福岡樋口三名師の絃で舞踊曲「天の羽衣」を立方榊原社中上演し会場を緊張させ、東京旭会の宮川さんの歌、原島、安倍さん絃で「月に偲ぶ」の野田さんの独奏「石田三成」のあとに特別番組印度舞踊の幕あき、榊原重廣、榊原瑛子の立方でキラキラの衣裳で舞う巧妙な手とユビと足の動きは日本踊りには見られぬ姿態で、満場の眼を惹き寄せ、企画の傑作であつた。琵琶人には他芸を見聞される人が割に少数なだけに感銘が深かつたと思ふ。

びわ研精会同人の「平泉」は、水藤錦徳、藤巻旭如、古田耕水、都藤錦徳、仲川秀邦、菅妻江風、輝錦司と定評の名手七人の掛合奏で立方水田吟詠宗家一門の舞台、上下三段舞台であつたが、流石に東京屈指の大家揃いだけに見事な演技で拍手全場を沸かす。つづく福岡の樋口、東京の天津、鹿児島の本木、福岡の中村旭園、鹿児島原島、横浜の小原旭成さん等全国的に有名な大家の熱演は一曲毎に感銘の称詞が起り、神戸柴田旭堂、会主藤巻旭如、協賛の錦びわ水藤錦徳三巨匠の名人芸の妙技には全員陶酔させられ、至芸の賞録に圧倒された。最後は橋琵琶楽団の新琵琶お江戸日本橋、黒田節の踊入りで賑やかに打出し七時過ぎ

### 絢爛な演技に 観客を酔した 菊水流大会満員

成功裡に終る。終演後各出演者と関係者は、同所食堂にての藤巻師招宴の慰勞懇親会に臨み、乾盃を挙げて大会の成功と健康を祝福し解散した。

東京葛飾区青戸にお住居の詩吟宗家菅根悠光師、吟舞菊水流宗家永田吟詠師夫妻の菊水流本部主催の秋の大会が、十月十日正午より葛飾公会堂に於て開催された。同会の公演は数年間いつも浅草松屋の劇場で開かれ地元無窮地域での催しは珍らしい事とて区内有志の支援も強く、会場入口には名士よりの祝贈花が並立して人氣を煽つた。快晴の天候にも恵まれてか五百余名収容の大会場は来聴者で殆ど埋め、高らかに吟舞、多彩に色どる絢爛な舞台、優雅で活達な詩舞の面白さにうっとりとなるなど場を揺がす声援の拍手に人氣一段であつた。

開演は予定通り会員有志の「菊水流会誌」で幕をあげ、詩吟、吟舞、琵琶等九十余題が上演され七時間余の長時間開演であつた。この間に上演された「戦国武将図録」「葛飾の風物」「太平記」「雪月花」「虎」「源平の賦」「白虎隊」「石室丸」等が観客を喜ばせ好評を受け、名手連の競吟にも拍手が湧いた。

### 琵琶コンクール 入賞栄冠者紹介

#### 一位 押川旭葉師



(押川旭葉さん)

四十七年度日本琵琶楽協会主催の琵琶コンクールに於て、一位に優勝された押川旭葉師は鹿児島出身で、幼少の頃益満(今の山元)旭師に就て手稽きを受け、戦後東京で大坪旭邦女史に師事し、大坪師渡米後は山崎旭華師の指導を受けつつ今日に至るが、師と仰ぎし

七女師は日本橋会の三傑と称えられる三人である。押川さん天分の美声と良師の指導が今回の良果を結ばせたと云える。これは勿論押川さんの不屈の努力と研磨の賜物である。箱根紅葉閣の主管者で情義に厚く礼節の正しい貞操家で有名、文部大臣賞は永く家宝となる。

#### 二位 内山裕水師

極僅少の差で二位となられた内山裕水師は、札幌邦楽協会の役員で、金道邦楽界随一の高名人。琵琶道五十年の将星で北海道詩吟の草分けであり現在約二万を算える同好より「詩吟の父」と敬仰される高徳者。札幌一の食道ビル六階建株式会社「天政」の社長で優秀

な子宝を持つ慈父。食通の粹人と



(内山裕水氏)

#### 二位 宮崎洲香さん



(宮崎洲香さん)

今年のコンクール入賞者中最も若い花形は宮崎洲香さんで、前年の三位より二位に上昇したのは喜びが大きいであろう。大館派の名人前田洲月女師の高弟で、師弟愛に恵まれた若く美しい従順の淑女。吟の巧者とも謳われ、前田女師が最も囑望している斯道の名花で各会に引張旗の人氣者である。

#### 三位 山田洲鳳師

昨年のコンクールで優勝となつた

### 地方の長老組参加 正絃会大会盛況

#### 名手の競演好評

永い伝統を持つ東京唯一の薩摩琵琶の大団体である正絃会の恒例秋の大演奏会は、鹿児島同好の飯島、京都四明会の岡部、杉本、浜松の小野、静岡の森の地方名手と正絃会の名譽会員で筑前派田中旭嶺女史の特別出演で十月十五日午前十一時より銀座交詢社ホールにて開催された。正絃会は毎月例会を開いて辻理事長を始め吉成、池野谷、栗原、古家、遠藤、仲川、八東の常連組の研修で技能の向上が著しく、錦心派の前田、独特節調の曾我岡会員と、辻壇剛翁指導の須田、清川、山本、小村、齋藤、堀越等新人青春若手組に未来を嘱望される巧者が続々と頭われ、洋々たる前途を示しつつあるのが注目される。

### 京北協大会賑う

池袋地区琵琶界の人氣名手千葉五山師主宰、強力支援者戸谷曙水社長総務の京北琵琶協会の秋の大会は、十月十四日午後一時より池袋東口の豊島区民センターで開かれ重田玉袖(安達ヶ原)の琵琶演奏で幕をあげ、詩吟と琵琶の交互出演で四時過ぎ終了したが、秋晴れのか好天に恵まれ、愛好者多数押しかけ声援盛んに着した。詩吟では磯部遊風さんに懸した進歩巧節が聞き、他に女流二人の妙節が聞か

### 村上柳柳さん放送

水藤名人の錦琵琶の古参名星である立川市の村上柳柳女史は、東京西部地区の活躍名手であり、東京が、十二月十二日午後二時NHKラジオ第二で「須磨の教感」を放送される。

### 井上氏を偲ぶ会

東京琵琶界の名花であり舞踊家としての名手である田中旭千栄さんとの後援者であつた井上氏が、去月逝去されたに際して、十月二十日の百廿日に當る十月二十二日に田中さんは、故人を偲んで慰養のため紅会、旭師会を有志で親交のため二十余名を新編の料亭一女舞へ招き慰養演奏を催され故人への感謝の意を捧げたのは床しい。

新鋭と古老の競技 聴衆を感動させ

湘南琵琶連盟の一人気名手で、社交界の巨星である返子絃和会々々長平野鉦水師は、市の文化祭参加として第十二回絃和会琵琶大会を十月二十一日二十時より市立図書館ホールにて開催された。当日は秋雨降りしける悪天候であったがファンは正午頃より押しかけ熱心に声援される。会場は舞台両側に祝賀の生花数個が並びて人気を添え、平野師の人徳を物語るよう。



(平野鉦水師)

門下をいたわる 名匠 前田月師

現代の芸能界人は戦後変った物質本能状態に流され、師弟愛が薄らぎつつあるは嘆かわしい。名人大家と呼ばれる人でも容易に奥義を伝授しない傾向がある。その中であって門人のため献身的に教導され、親子の如き愛情をそそいでいるのが前田月師の師弟愛である。恵まれた家庭の夫人である関係もあるが、愛弟宮崎洲香さんの為めには、その出演毎に寸暇を割いて附添い激励するなど、その真心は良き指導者としての模範である。

日本橋会の理事会

前日日本橋会の理事会は、十月二日東京目黒の橋本家元宅で開き、明年三月東京にて開催される初代宗家旭宗師の七回忌追悼を兼ねた全国大会の件を協議された。出席は橋本家元、山元旭雄、山崎旭翠、堀田旭甲、丸山旭壯の五氏である。

愛媛琵琶連盟 会長 佐藤晃絃師

関西から九州四国の各所は、九州鹿耳島以外に薩摩琵琶よりも筑前琵琶の愛好者が多く、同じ琵琶同人でありながら同調は難とされている。その中で四国松山にある愛媛琵琶連盟は薩摩派の連合団体であるが、薩摩は少数であるのに連盟会長は薩摩派の佐藤晃絃師が推選されている。佐藤会長が如何に信頼され徳望が厚いかが想われる。師は松山琵琶界切つての社交家、時々各地の名手を招いて演奏会を催し、新曲の振興に尽し日本精神高揚を強調され、文化芸術報に貢献されている。茶道具、花器、床置、宇治茶等趣味の店大観堂の主人で、人となりの床しさが人望を高めたのである。

東京橋会の協議会

東京橋会では四十八年三月四日東京にて開かれる筑前琵琶日本橋会全国大会大演奏会並に故初代宗家橋本家元七周年追悼会に就て協議会を九月十三日午後一時より杉並区西成田の山元旭雄師宅にて開催された。出席者は山元師を始め山元旭雄、木下旭雄、山田旭芳、松村旭堂、柳川旭葉の各師範、橋本旭堂、中島旭智、鈴木旭蘭、丸山旭壯、三柄旭輝、野村旭福、佐々木旭雄、金子旭昭、本庄旭翠、小川旭澄、原田旭昭、上武旭翠、斎藤ハツ、飲鳥千代子の諸氏(欠席者角田旭岑さん外十名)で、他に関係者として宗家橋本家元、本

和光会九月例会

東京琵琶界の最年長者、東京橋会の師範吉益旭老(八十六)会長と和光会は、創立二十三年を迎えているが、発会以来毎月一回の例会を開いて芸術研修と親睦増進に努めて真に家族的和合の団体である。九月例会は世田谷区桜ヶ丘の吉益邸の離れ室で催され、吉益会長、野村旭福、原田旭昭、橋本旭堂、稲葉旭隆、吉川旭彰各氏、本社鈴木社長が十数人振りて訪問した。席上先ず吉益会長十数年前吹込みの録音演奏「舟弁慶」を故人平田旭舟師の「石田三成」を拝聴したあと、野村さんの「井伊大老」、原田氏の「西郷隆盛」、橋本氏の「加藤清正」の各藝演が続き、敬慕の花を咲かせ、晩餐の饗応あて午後六時散会された。

筑前琵琶保存会 第八回演奏会

筑前琵琶は初代橋本旭翁師によって全国的に流行し、明治、大正、昭和年代に亘って盛衰の衰遷はあったが海外にまで普及発展されている。発祥地福岡には琵琶界の大名家橋本家元の後援有力者で筑前琵琶保存会が組織され、進藤一馬氏(現福岡市長)が会長で市の有力者が会の役員となり尽力されている。今年八月四日福岡市民芸術祭参加と藩主黒田公三百年祭奉納を意味し、新作「藤の栄」、新作「新平家物語」を発表する外例年の如く全国的名士の大家の特別出演には東京より友吉澤水、半田史幸の両師、広島の板谷旭師が選ばれた。福岡の眞似師は現時界界の人気王で指導の良師と敬愛され優秀な会員多数を擁し一極勢を示している。演奏会は上演十二曲で、御祝儀蓬萊山、藤の栄、五条の橋、吉野山懐古、秋風故郷山博多丸一、若き教養、植木坂、扇の的、茨木、新平家物語で、会長、副会長、理事長の挨拶と各顧問黒田長礼氏の御挨拶もあり盛會を極めた。

柴田旭堂師放送好評

神戸旭会の芸家柴田旭堂師は、十月十日午後二時NHKラジオ第二で「仏御前」を演奏放送されたが、さすがに妙技を極め感動的の好評を受けた。

大坪旭邦師訪日

米国ロスアンゼルス在住の筑前琵琶日本橋会三名人の一人である名匠大坪旭邦師は、九月下旬名古屋大坪旭邦師の一人下がある山田水横須賀連盟会長、曾我電城鎌倉琵琶宗家、最後に会長平野鉦水師「羽衣」で妙技を發揮し名匠の實録を示して好評裡に終



(大坪旭邦師)

コンクールで優勝 文部大臣賞受賞の 押川師自祝招宴

十月一日日本琵琶協協会主催の第九回琵琶コンクールに於て優勝し、文部大臣奨励賞を受賞された栄誉の名手押川旭葉女史は、多年に亘る御指導を受けた恩師と、御支障と鞭撻を寄せられた関係者並に知己へ感謝の意を表し喜びを煩うべく自祝の招宴を十月十八日夜一時渋谷区渋谷の美竹荘に於て催された。来賓出席者は日本芸術振興会理事長鈴木鉦次郎、芸の友社長

横須賀市教委 文化功労者表彰

横須賀市教育委員会文化協会で、創立二十五周年を記念し、多年に亘り文化事業に尽力された芸能人並に教化に活躍の功労者数十名の表彰を行ったが、琵琶関係の受賞者は山田如水連盟会長、瀬戸頭水四郎富士会長、曾我電城顧問、筑前琵琶水女史の四人と書道家土橋

芸術祭参加作品 鶴田師全魂至芸 「まほろしの星」

十一月二日夜十時十五分NHKステレオ鑑賞時に三十分間に亘り芸術祭参加作品として琵琶界の名人鶴田師の作曲の「まほろしの星」が放送された。遺囑使安部仲磨に関する事項の作品であるが、郷愁の情、桃源の春の情景、帰還途中海上で暴風雨遭難の真相等の表現、間拍手と音律の至妙さは全く空前とも言うべきもので、特に海上遭難の怒瀟の物凄みの激音は天下一品で、琵琶楽器として無比の最高調律であろうと感激の声を高く賞讃せぬ者はない。



(鶴田錦史師)

神戸、柴田旭堂師 目の回る多忙さ

神戸旭会の主任となって活躍目覚しい柴田旭堂師は、令嬢上原まゆり(旭葉)さんが宝塚歌劇の女優となり、東京宝塚劇場にて主役出演し大人気を受け将来を重視されている現在、母親としての気苦労が並大抵でない上に、専門の琵琶師としての多忙さで、今年十一月三日伊豆山温泉の岩田師別荘に於て懇親会開催となった。詳細次号。

稲垣旭玲師大会

北海道に於ける筑前琵琶の第一人者で、稲葉流詩吟宗家である小樽市の稲垣旭玲師は、恒例秋季大会を十月一日午前十時半より小樽の花園会館にて催し、市教育委員会、市文化団体等の後援で詩吟、琵琶百二十曲を上演し午後六時近くに盛況裡に終了した。稲垣師は琵琶「竜の口」と吟で出場し満場を湧かし絶賛された。

清吟会旅行懇親会

錦心流琵琶清吟会会長岩田錦呈師は、精神教化芸術の向上を期す一策として同好の親善協和を第一と毎年一泊旅行会を企画実行されて来たが、今年十一月三日伊豆山温泉の岩田師別荘に於て懇親会開催となった。詳細次号。

片山旭仙さん訪日

米国ロスアンゼルス筑前琵琶界の古参名手である片山旭仙さんは、前月久振りに訪日、郷里での墓参や

辻靖剛翁快方へ 知人との会見、各地観光を終えて

日本琵琶界理事長、薩摩琵琶正統会理事長の辻靖剛翁は、八十歳の高齢で東京琵琶界の元老として、斯道発展に貢献されつつあるが、九月中旬動脈瘤を病み古川橋病院へ入院、二週間程で退院され其後国分寺市東元町の自邸で静養に努められようやく快方に向われたのは喜ばしい。

瀨谷宅の落成祝

湘南琵琶界女流の花形名手である瀨谷香水さん宅は、この程新築完成したので、十月二十九日午後一時知己知己を自宅へ招き披露の祝会を催された。

鶴田錦史師香港へ

世界的な琵琶の名人鶴田錦史師は、明年春に香港で公演が予定されているが、師は十一月一日同地視察に旅立った五日帰国された。

内山師の動静

札幌琵琶界の第一人者内山裕水師は、十一月三日五日五日武蔵野の全国吟詩舞道大会へ出席、六日鶴田錦史師を訪問、七日羽田発で帰京された。

お断り

十一月に催された浅野晴風師大会、日本吟詩舞道全国大会、水藤錦儀師五十年記念リサイタル、城山旭堂師大会、鶴田錦史師の会の実況並に全国各地よりの通信と会報載致し、本記事編輯のため次号へ記載いたしますので御諒承を願います。(係)



琵琶振興会九月例会

鈴木流泉会長の主宰する日本琵琶振興会の九月例会は、二十四日午後一時千駄ヶ谷榎森八幡宮宴会場で開かれ、京都の三美会長田中旭法氏、矢吹旭美津師も来会、席上田中氏の「筑前琵琶と私」、望月睦江氏の「古詩琵琶」と歌詩、陽江との照合」のお話があり、四十余名参加され賑った。

神戸旭会秋季演奏会

神戸旭会では、全国大会出演者激励を兼ねた秋季演奏会を、十月一日午後〇時半より神戸医師会館ホールにて催し、司会推薦の柴田旭堂、樋口旭徳、代表の伊藤旭暢、田中旭昇、松岡旭文、木庭旭山、榎本旭好、浜本旭好、若宮旭登、宮垣旭輝、辻本旭鳳諸氏他数名が出演され、声援盛んであった。

兵庫県文化祭の古典芸能の集い

兵庫県文化祭の古典芸能の集いは、十月五日夜県民小劇場にて開催され、人形芝居、盲僧琵琶、薩摩びわ、筑前びわ、須磨琵琶等九番が上演された。琵琶出演は筑前派は松岡旭暢、柴田旭堂、田中旭昇、松岡旭文、伊藤旭暢諸氏と他十数名で、薩摩錦心派は三浦蓮水、久内舟水の両名で独奏。筑前派は柴田旭堂さんの独奏一曲の外は皆合奏であり四曲が演奏され賑った。

さみだれ会の例会

東錦堂主催のさみだれ会例会は十月八日午後一時浦賀京浜団地会館で開き、錦堂会長、曾我竜城、山田幻水、山田旭芳、鈴木泉水、細田錦糸、桑原、大坪諸氏参加、各自演奏に半日清遊された。

清吟会の温習会

温厚の紳士若田錦堂社長が会長である清吟会は、十月十日午後東京渋谷区恵比須の若田建築機会社六階会議室に於て温習会を開催し、若田会長、三田村錦露、藤村、西村、吾妻、大森、秋葉、仲川、中村、桑原、原、杉山、寺田、豊島の諸氏他数名出席し各自演奏に楽しみ七時過ぎ解散した。

琵琶、詩吟研究会

名演奏家鈴木流泉師会長の日本琵琶振興会の十月例会は、十月二十一日より八時迄千駄ヶ谷の鳩森八幡宮会場で開き、流泉会長の「筑前琵琶楽器に就て」、望月の「筑前琵琶行」との照合、望月のお話があり賑った。同会では十二月十日箱根湯本で忘年会を催す由で申込者を募ると、一泊で会費二千円。申込は早目に。

中部琵琶連秋の会

名古屋の中部琵琶連盟秋の演奏会は、十月二十二日午後一時より中小企業会館にて開かれ、奥村憲水、志水旭城、菅沼響水、岩見旭香、水谷浩水、湯川旭鐘、橋谷胡舟、の各会員外数名と、特別出演として東京の平井洲誠、藤川晴水、金沢の田中寛水、静岡の伴野鶴風、の四師が出演して技を競われ、初顔合せで人気を呼び盛況であった。

富山支部滑川琵琶会

一水会富山支部は滑川同好会と共催で十月二十四日十二時より滑川市民会館にて市芸能参加として錦心流琵琶演奏会を催し、北陸琵琶連盟も後援として参加、錦心流、薩摩、詩吟の演技約三十番が上演された。当日は会員の外に東京より一水会々々長小山田貴水師が特別出演され、富山支部長田中麗水、福井支部長吉野野水、金沢支部長水谷充水の三首脳と滑川旭水、津田霜声、田中愛水、長南秀、中川流声、広田緑水諸氏と他三十名の熱演で賑った。

故升久前会長追善愛媛琵琶連盟の会

温厚の老名士佐藤昇師会長の愛媛琵琶連盟では、故升久前会長追善を兼ねた秋の琵琶演奏大会を十月二十八日午後一時より松山市民会館小ホールにて催し、佐藤会長、佐竹旭都、森脇旭修、升久旭好、石塚旭豪、栗田緑水、京野旭劑、村上旭隆、白石旭優、和田旭秀、村松氏と会員十名、徳島より井上松嶋、辻嶋鳴門人、村上重園氏の劍舞も参加しての熱演で、薩摩両派名手会員の妙技競演で全参加者を喜ばせ好評を受けた。

西村錦風師放送

東京清吟会の關將で錦心流琵琶と詩吟の名手である西村錦風師(新部俊水さんの夫君)は、十月七日午後一時にNHK第二は、十月七日「幻想薄陽江」を放送し好評。

琵琶詩吟名匠録

日本琵琶楽協会

- 事務所 東京都港区西新橋一丁目一〇七番 電話(三三)七七八九番
薩摩正 絃 会
事務所 東京都港区西新橋一丁目一〇七番 電話(三三)七七八九番
薩摩琵琶正絃会
理事長 辻 靖 剛
事務所 東京都港区西新橋一丁目一〇七番 電話(三三)七七八九番
薩摩琵琶正絃会
事務所 東京都港区西新橋一丁目一〇七番 電話(三三)七七八九番
薩摩琵琶正絃会
事務所 東京都港区西新橋一丁目一〇七番 電話(三三)七七八九番
薩摩琵琶正絃会
事務所 東京都港区西新橋一丁目一〇七番 電話(三三)七七八九番
薩摩琵琶正絃会
事務所 東京都港区西新橋一丁目一〇七番 電話(三三)七七八九番
薩摩琵琶正絃会
事務所 東京都港区西新橋一丁目一〇七番 電話(三三)七七八九番
薩摩琵琶正絃会

琵琶、詩吟教授

- 正派岳城流琵琶 城山会北海道支部 060 札幌市南三条西三丁目二丁目 電話(011)593333番
横山 岳 玲 060 札幌市南九条西三丁目一〇番 電話(011)254666番
蘇川流琵琶本部 220 横浜市西区西戸部三丁目二八八九(叶莊一四号)
前田 秋 声 141 東京都品川区西五反田四丁目一〇番 電話(03)383333番
本会 廣 瀬 繼 水 773 大阪府枚方市上島東町四丁目四番 電話(072)703333番
錦心流蓮水会 会主 三 浦 蓮 水 662 西宮市羽衣町七丁目三番 電話(079)333333番
古 水 針 谷 錦 古 370 高崎市岩鼻町二丁目四七番 電話(027)242424番
薩摩琵琶、齊曲会 望 月 啞 江 272 市川市東野野四ノ八ノ二番 電話(043)821919番
吟詠、吟舞 菊 水 流 本 部 125 東京都葛飾区青戸六丁目一〇番 電話(03)562562番
日本琵琶振興会本部 錦川 鈴 木 流 泉 343 越谷市大成町一丁目三三九番 電話(042)241233番

錦心流大館派教授

- 166 東京都杉並区成田東三丁目二番 電話(03)333333番
前田 洲 月
108 東京都港区白金三丁目一七番 電話(03)361777番
大館派琵琶、詩吟 洲 誠 359 埼玉県所沢市日吉町七丁目三番 電話(042)831755番
大館派琵琶、詩吟 稲 垣 洲 玲 154 東京都世田谷区梅丘一丁目一六番 電話(03)457575番
錦心流洲楓会 松 崎 洲 陵 133 東京都江戸川区東小岩一丁目三番 電話(03)555666番
大館派琵琶、詩吟 洲 鳳 160 東京都新宿区新宿一丁目二八番 電話(03)736677番
錦心流大館派琵琶 彼 々 矢 洲 友 150 東京都渋谷区本町五丁目二番 電話(03)355333番
錦心流大館派 中 村 洲 心 166 東京都杉並区高円寺西一丁目一〇番 電話(03)796060番
薩摩琵琶、詩吟晴風会 長 浅 野 晴 風 164 東京都中野区中野三丁目二番 電話(03)891222番
玄象会 弘 沢 雨 水 113 東京都文京区西片町三丁目二番 電話(03)155151番

薩摩琵琶

- 124 東京都葛飾区立石一丁目二番 電話(03)573399番
古 家 絃 風
280 千葉市登戸四丁目九番二番 電話(043)419092番
遠 藤 鶴 東
薩摩琵琶、正絃会 須 田 誠 舟 104 東京都中央区銀座八丁目二番 電話(03)649857番
薩摩琵琶、正絃会 千 葉 玉 山 171 東京都豊島区長崎三丁目二番 電話(03)487171番
錦心流一水会中央支部 幹事長 戸 谷 曙 水 110 東京都台東区下谷三丁目八番 電話(03)311155番
錦心流琵琶 島 田 春 水 141 東京都品川区小山一丁目一〇番 電話(03)361188番
錦心流琵琶 山 口 速 水 116 東京都荒川区西目黒二丁目二番 電話(03)391933番
会 長 友 吉 澄 水 111 東京都台東区浅草二丁目六番 電話(03)425151番
薩摩琵琶、詩吟晴風会 長 浅 野 晴 風 164 東京都中野区中野三丁目二番 電話(03)891222番
赤心詩吟 森 鶴 堂 420 静岡市西草薙三丁目三番 電話(054)331477番

錦心流琵琶教授

- 916 福井県鯖江市本町二丁目 電話(075)510044番
吉 野 洲 水
北陸琵琶同好会本部 会 長 田 中 歷 水 930 富山県田口通一丁目六番 電話(076)213131番
錦心流琵琶、詩吟教授 田 中 篁 水 920 金沢市天神町二丁目六番 電話(076)315358番
錦心流琵琶 一 水 会 本 部 112 東京都台東区大塚五丁目一四番 電話(03)444461番
錦心流琵琶 奥 村 慧 水 456 名古屋市熱田区千代田三丁目一〇番 電話(052)313066番
鎌倉琵琶 春 山 会 會 我 龍 城 248 鎌倉市長谷一丁目一〇番 電話(046)799025番
錦心流琵琶 愛 吟 会 山 田 幻 水 237 横須賀市船越町一丁目五番 電話(046)367666番
錦心流琵琶教授 鉦 水 会 平 野 鉦 水 249 逗子市桜山三丁目三番 電話(046)717876番
琵琶、国風流詩吟 国 想 高 橋 肆 水 233 横浜市南区大岡町八三番 電話(045)734681番
日本錦古流皆伝教師 四 方 田 錦 隆 375 静岡市古坂町二丁目四番 電話(054)331477番

精密部品加工業(腕時計機 事務機)
ネクタイ整形具(タイフレンド)製造販売
平井精密工業 株式会社
本社 所沢市日吉町17-13 電話 0429(22)3175
工場 所沢市荒幡218 電話 0429(22)3660
社長 平井 円 吉(洲誠)

染料・染色助剤・化学工業薬品
合成接着剤・界面活性剤・製造卸商
戸谷染料商店 株式会社
社長 戸谷 曙 水
本社 東京都台東区下谷2丁目8の9
電話(873)3111.3112.3113.3114.3115
工場 埼玉県草加市吉町1丁目5の21番地
電話 草加 0489 @ 4955 番

最古の傳統と最高の技術
石田琵琶店
創業明治十一年
薩摩琵琶 専門製作
附属品一式
薩調 愛吟集 各定価 400円
電話(0422)(43)7965

お酒と新鮮魚
大衆的実質酒場
荒井屋
友吉 澄 水
東京浅草雷門横
電話(84)四二五一番
洋服のお誂えは
テラー加藤
加藤 錦 陽
東京三郷市井の頭3/19/6
電話(0422)(43)7965